

スポーツフェスティバル ありがとうございます



（今年度のスローガン）

11月18日（木）、秋晴れの中、「スポーツフェスティバル」が行われました。今年は新型コロナウイルスの影響や行事改革の考えから、平日開催で2時間ずつの実施となりました。各学年の種目は徒競走と団体種目になり、さらに、5、6年生は「真鍋ソーラン」を実施することになりました。どの学年も徒競走では一生懸命走り、学級対抗の団体種目では楽しそうに取り組んでいました。そして、5、6年生がそれぞれ行った「真鍋ソーラン」は見事でした。5年生は短い練習期間にもかかわらず、とても上手に踊ることができました。伝統の「真鍋ソーラン」が途切れることなく、5年生に引き継がれました。そして6年生は真っ赤な衣装を身につけ、大きな声で、一生懸命踊ることができました。



した。その迫力のある「真鍋ソーラン」は、見ている人たちに感動を与える本当に素晴らしいものでした。きっと、6年生の心に深く刻まれたのではないかと思います。

保護者の皆様には、人数の制限や入れ替え制等の制約を設けさせていただき、ご不便をおかけ致しました。お陰様で、滞りなく無事終えることができました。ご協力に改めて感謝申し上げます。

授業参観 ご協力ありがとうございます

12月1日（水）～3日（金）まで、2学期最後の授業参観が行われました。12月のお忙しい時期にもかかわらず、保護者の皆様の参加率は全校で約90%でした。たくさんの方が来校されました。教室に入れず廊下からの参観となってしまったクラスも多くあり、ご不便をおかけしました。その後の学級懇談でも熱心な話し合いが行われたようです。

保護者の皆様、ご参加ありがとうございました。



シェイクアウト訓練 よくできました



11月26日（金）の登校時、シェイクアウト訓練が実施されました。これは「真鍋防災の日」の一環として、大きな地震等を想定した、地域との連携による避難訓練です。今年度は、新型コロナの影響で延期されていましたが、感染が落ち着いてきたので、ようやく実施の運びとなりました。地震が発生したことを想定し、体を低姿勢にし、ランドセル等で頭をおおい、身を守る、というものです。校外指導や育成会の方々の指揮の下で行われました。また、地域の方にもご参加いただき、中には区長さんも参加してくださった地区もありました。災害等はいづれ起こるかわかりません。「自分の身は自分で守る」という心構えをもつことも大切です。朝の忙しい時間でしたが、子供たちはとてもよくできました。



校長室より

6年生との修学旅行の思い出



11月15日（月）、9月に実施予定で延期になっていた修学旅行が行われました。行き先は「東武動物公園」でした。私は20年ぶりにジェットコースターに乗りました。若い頃は好きでよく乗りました。今まで「怖い」と思ったことは一度もありませんでした。この日も6年生の子供たちに誘われるがままにジェットコースターに乗りました。「かわせみ」というジェットコースターです。乗ってみると・・・とてつもなく「怖い」と感じました（一瞬体が中に浮いた感じがしました）。次に、誘われるがままにお化け屋敷に入りました。これも高を括っていたら・・・お化け屋敷から出てきたときは心臓が「ドキドキ」でした。これからこのようなときは、年齢等を考慮し、慎重な判断が必要だと改めて思いました。

修学旅行は、当初の計画では日光方面へ1泊2日の予定でした。新型コロナの感染状況から、日光方面で泊を伴う活動は難しい、ということになり、日帰りでの実施に計画変更となりました。実施予定だった9月頃は、感染状況が大変厳しく、「日帰りでも難しいかな・・・」と思われました。しかし修学旅行は、6年生にとって1番の楽しみであり、思い出に残るとても大事な行事です。6年生の先生方は、何とか実施して、6年生にいい思い出をつくらせてあげたい、という思いで、何度も旅行会社の方と検討を重ねたり、何度も私のところに相談に来たりして計画を練り直してきました。そして、無事、修学旅行を実施することができました。

修学旅行当日、小春日和の中、6年生の子供たちは乗り物に乗ったり、動物と触れ合ったりしながら、たくさん笑顔が見られました。いい思い出になったことと思います。私も怖い思いはしましたが、6年生の子供たちと楽しいひとときを過ごすことができ、思い出に残る1日となりました。